

注 意 事 項

- 1 本競技会の競技規則は2022年日本陸上競技連盟競技規則を適用し、併せて、友の会ルールを準用する。
- 2 今年度も、新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら競技会運営を進める。
- 3 本競技会は、上記を踏まえ、競技者の安全を考慮して無観客での実施とする。
※ 競技場の出入口付近でも、密にならないよう、特に注意すること。
- 4 招集については、以下のように、各々の競技場所で行う。
 - ・トラック競技は、そのスタート地点で競技開始20分前から10分前とする。
 - ・フィールド競技については、その競技場所から30分前から20分前とする。
 - ・ただし、各リレー種目については30分前から20分前とし、第1走者のスタート地点に走者全員で集合して招集を受け、その後、各走者のスタート地点に移動する。
- 5 競技場は全天候舗装なので、9mm以下のスパイクピンを使用すること。
- 6 トラック競技の腰ナンバーカードは使用しない。各自レーンを間違えずに走ること。
- 7 トラック競技は、すべてタイムレース決勝とする。
- 8 スタートについては、不正スタート一回失格の適用対象外の競技会とし、併せて、友の会ルールを準用するが、スタートの合図は英語とする。(「On your marks」,「Set」)
- 9 トラック競技はクラウチング・スタートとする。(スターティング・ブロックを使わないこともできる。)
- 10 ハードル競技は、以下の規格とする。

	距離	高さ	個数	スタート～1台目	ハードル間	10台目～フィニッシュ
5年・6年	80m	0.07m	9台	13.00m	7.00m	11.00m
4年	80m	0.06m	9台	13.00m	7.00m	11.00m
- 11 リレーに出場するチームは、オーダー用紙を招集完了時刻の1時間前までに受付に提出のこと。その際、各チームとも引率者が提出してもよい。
(用紙は、競技場到着の受付で配布の予定だが、事前にホームページ上にも掲出するので、それを利用して、当日受付に提出してもよい。)
- 12 フィールド種目の試技回数は以下のとおりとする。
 - (1)走高跳は、一つの高さの試技を2回とする。
 - (2)走幅跳とジャベリックボール投は、試技を2回とし、トップ8は行わない。
- 13 走高跳のバーの上げ方は、以下のとおりとする。但し、天候等による変更も考慮する。
<男・女>
 - 4年生 = (練習 0.80) 0.85 0.90 0.95 1.00 1.05 1.10
 - 5年生 = (練習 0.90) 0.95 1.00 1.05 1.10 1.15 1.20 1.25 1.30 以降 3cmずつ
 - 6年生 = (練習 0.90) 0.95 1.00 1.05 1.10 1.15 1.20 1.25 1.30 以降 3cmずつ
- 14 ジャベリックボール投の試技の際は、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げる。羽根だけを持って投げることは禁止する。
なお、ジャベリックボール投の助走距離は、15m以内とする。
- 15 表彰および記録掲示等について
 - (1)各種目、8位まで表彰とするが、当日は発表にとどめ、表彰状は後日発送とする。
 - (2)各種目の記録はアナウンスで通告し、掲示は行わない。後日、HP上で掲示する。
- 16 本競技会は無観客で実施のため、引率者についても以下の通りとする。
 - (1)チーム単位で参加の場合、参加児童20名までは引率者を1名とする。20名を超える場合には引率者は2名とする。
 - (2)個人で参加の場合の引率者は、保護者1名までとする。
- 17 競技場に到着した際の受付について
 - (1)受付は、正面スタンド2階の中央南側「D」入口で行う。その際には、競技者と引率者が同時に行うこと。(その受付は、朝だけでなく、競技時間に合わせて来場する場合でも良い。)
 - (2)受付時には、各自の「体調管理チェックシート」を提出し、検温も受けること。
 - (3)検温終了後、入場する者にはリストバンドを配付するので、必ず手首等に付け可視化すること。
- 18 本競技会では、各自マスクを着用すること。ただし、競技中(ウォームアップ時、クールダウン時を含む)はこの限りではない。

19 競技場使用上の注意点

※ 参加者・付き添い者の駐車場入場は、午前7時30分からとします。

※ スタンド開門時刻は、午前8時です。 厳守していただくようお願いします。

- (1) 使用できるスタンドは正面スタンドのみとし、芝生等のバックスタンドは使用不可とする。
- (2) 正面スタンドの出入口は、2階中央南側の「D」入口のみとする。
- (3) 競技およびウォームアップ、クールダウンの際は、正面スタンド北側の「北門」からグラウンドに出入りする。(その際、競技者以外の入場は認めない。引率者はスタンドに留まること。)
- (4) スタンドの座席の割り当てについては、今回は行わないが、必ず1席ずつ空けるなど、十分な感染対策をとって座ること。
- (5) スタンドには余裕があるので、チーム単位で席を取るときも密にならないようにすること。
※ 飛沫感染防止のため、マスク着用はもちろんのこと、声を出しての応援は禁止する。
- (6) ウォームアップ等や移動時にも、密集・密着にならないよう注意し、競技終了後には、必ず手洗い、うがい、洗面等を心がけること。
- (7) 競技等でグラウンドに向かうときは、各自の荷物が混同しないように、自分の荷物を入れる袋(少し大きめのビニール袋等)を持って行くこと。(クツなどを無くしたり、取り違えたりしないため。)
- (8) ウォームアップ等を行う場合、「第2コーナーから第3コーナーまでのバックストレート・エリアの第4レーンから外側のトラックを利用」を原則とする。
ただし、その場合には当該審判の指示に従うこと。
- (9) オールウェザートラックは高温となるので、裸足では競技をしない。なお、体調の管理には、水分補給等をして、健康に十分注意をすること。(熱中症等には十分気を付けること。)
- (10) 正面スタンド本部前には、特段の用事(オーダー用紙提出等)以外は、競技関係者(競技者及び審判等)以外は立ち入らないこと。
- (11) 競技中に生じたケガについて、応急処置はするが、以後の責任は負わない。
- (12) 競技出場者は競技の進行に協力し、競技役員の指示に従うこと。
- (13) 競技場のトイレについては、原則として、スタンド2階のトイレを使用し、ルールを守ること。
なお、競技中等の場合は、審判に申し出て、各コーナーにあるトイレを使用すること。
- (14) ゴミ等は、必ず各自で持ち帰ること。また、感染防止と環境美化に努めること。

20 本競技会は、競技者の人権に配慮するため、カメラ等での撮影を認めない。

21 迷惑行為については、その行動を「著しい他者への迷惑行為」と主催者が判断した場合、速やかに警察および関係機関に通報する。